

# みやざき 県議会の動き

No.83

2  
2022

令和4年2月1日発行  
宮崎県議会広報紙／年6回偶数月発行



## 11月定例会

### 可決等された主な知事提出議案

- 令和3年度宮崎県一般会計補正予算(第16号、第17号)新型コロナウイルス感染症対策など、2件あわせて約73億円の増額補正が行われ、その結果、一般会計の予算規模は6,867億402万7千円となりました。
- 職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
- 知事等の給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例
- 教育委員会委員の任命の同意について
- 収用委員会委員の任命の同意について

### 可決された意見書

- 農林水産業等における燃油価格高騰対策の拡充に関する意見書
- コロナ禍における自殺者数の増加を受け対策を求める意見書
- 高病原性鳥インフルエンザに対する迅速な対策を求める意見書
- 私学助成の拡充・強化を求める意見書
- 疲弊した地域経済の回復に対する支援の抜本的拡充を求める意見書

### 採択された請願

- 私学助成の拡充・強化についての請願
- 「宮崎県に提出する許認可・届出等の申請書に行政書士代理人欄を設けることについて」の請願

## 11月定例会の概要

11月定例会は、11月25日から12月13日までの19日間にわたって開催され、17名の議員が一般質問を行い、県政全般の幅広い分野において活発な議論が交わされたほか、常任委員会及び特別委員会が開かれ、付託された議案の審査や所管事項の調査などが行われました。

本定例会においては、「令和3年度宮崎県一般会計補正予算(第16号)」など、20件の知事提出議案について、全てを原案のとおり可決又は同意しました。議員発議案については、5件全てを原案のとおり可決しました。

また、開会日には、11月の宮崎市選挙区補欠選挙で選出された2名の議員が紹介されました(選出議員紹介は4面をご覧ください)。

## 一般質問

各議員の主な質問と答弁の要旨を紹介します。  
一般質問の様子は、県議会ホームページの議会中継(録画)でご覧いただけます。



まえやしき えみ  
前屋敷恵美  
議員  
日本共産党宮崎県議会議員団  
宮崎市選出

### 森林窃盗(盗伐)問題の根絶対策について

**問**「盗伐被害者の会」が結成され救済が求められるが、なかなか解決が図られない。警察の被害届の受理は圧倒的に少なく、3年という短い時効で不問にされたり、破格の安値で示談に至るなど個人財産が不当に奪われている。国際法にも抵触する違法・窃盗木材の流通も疑われ、県を挙げての根絶対策が必要。

**答**知事 伐採事業者の法令遵守の徹底、パトロールの強化、境界の明確化などに取り組む。



やまうち かなこ  
山内佳菜子  
議員  
県民連合宮崎  
宮崎市選出

### コロナ禍の生活福祉資金特例貸付について

**問**「本当に困っている人に情報が届いていない」との声もあるが、今後の周知の方法は。

**答**福祉保健部長 月毎の貸付決定額はピーク時の約9億円に対し、最近では約4億円程度で推移。貸付情報は、県や国の関係機関に加え、福祉だけでなく商工関係団体などの相談窓口やホームページなどでも伝えているが、引き続き、フードバンクの運営などを行う民間団体とも一層連携して周知に努めたい。



さかぐち ひろみ  
坂口 博美  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
児湯郡選出

### 県民が希望を持てる総合計画を

**問**人口減少が継続することを前提に、県民が安心して希望を持って暮らせる宮崎づくりを目指し、その姿を示すべきではないか。

**答**知事 まずはコロナ禍からの早期回復に全力で取り組むとともに、次期総合計画では医療や地域交通、中山間地域のあり方など県民の暮らしにしっかりと向き合い、人口減少下にあっても県民が希望を持ち、安心して心豊かに暮らしていける将来像を示したい。



みつゆき じゅんいち  
満行 潤一  
議員  
県民連合宮崎  
都城市選出

### 公務員は国・地方を成り立たせる「基本インフラ」

**問**職員定数の削減だけではなく、メリハリをつけるべきと考える。知事の考えを伺いたい。

**答**知事 県政運営にあたっては、適正な定員管理など、行政改革を進めることが重要な一方で、危機事象の発生をはじめ、社会経済情勢の変化に伴う行政需要にも弾力的に対応していく必要がある。今後とも、中長期的な定員管理を適切に行いつつ、必要な分野には必要な人員を的確に確保できるよう努める。



やました ひろみ  
山下 博三  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
都城市選出

### 宮崎カーフェリーの経営改善に向けた取組

**問**令和3年度上期決算では経常収益が約3億5千万円の赤字だが、下期に向けた取組は。

**答**総合政策部長 6月に就任した新社長を中心に、新船就航に向けた県内外での大型プロモーションの展開などの旅客対策、季節や曜日に応じた柔軟な運賃設定や荷主へのトップセールスの実施などの貨物対策に取り組んでいる。県では、経営改善の取組を宮崎市などの関係機関とも連携し、支援していきたい。



よこた てるお  
横田 照夫  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
宮崎市選出

### 増加する荒廃農地への対応について

**問**集落の周囲には農地中間管理事業の対象とならない農地が沢山あるが、農振法等の規制により利活用等が困難であり、このままでは荒れ放題になると思うが、どう考えているか。

**答**農政水産部長 荒廃農地が増加する中、再生利用困難で非農地判断された場合は一定の要件下で農振除外の手続き等が簡素化された。荒廃農地を有効利用する手続きについては、市町村等と連携して適切に対応していく。



にしむら さとし  
西村 賢  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
日向市選出

### 女性に選ばれる宮崎づくりについて

**問**本県では5年間で18～24歳女性8千人が県外流出しているが、地域の存続には女性が住み続けたい環境づくりが必要。県の政策で女性の意見を取り入れ、実現した取組はあるのか。

**答**総合政策部長 農業法人の休憩所・簡易トイレの整備支援など、女性が就労・定着しやすい環境づくりなどに取り組んだ。引き続き、女性の立場に立った施策の展開に努め、女性が暮らしたいと思う地域づくりに取り組む。



ひだか よういち  
日高 陽一  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
宮崎市選出

### 食と農に対する県民の理解醸成について

**問**食料自給率の向上のためには国産国消・県産県消など食と農に対する県民の理解醸成が重要だと考えるが、県の取組を伺いたい。

**答**農政水産部長 食や農に関する県民の理解醸成を図ることは重要であり、農産物一つ一つにまつわる生産者の思いや努力、喜びや苦労等を消費者に伝えるための動画作成等に取り組んでいる。引き続き、生産者等とともに食料自給率向上に資する取組を進めていく。



たなか ゆうじ  
田口 雄二  
議員  
県民連合宮崎  
延岡市選出

### 東九州メディカルバレー構想について

**問**現状をどう評価しているか伺いたい。

**答**商工観光労働部長 県では、県内企業の医療関連機器の開発や大学寄附講座による研究、医療技術・機器の海外展開への支援などを行ってきた。これまでの取組により、様々な医療機器等が開発され、昨年はコロナなどの感染症対策のための製品も開発されている。構想策定から10年が経過する中で、着実に成果が現れてきており、引き続き構想推進に努める。



いわきり たつや  
岩切 達哉  
議員  
県民連合宮崎  
宮崎市選出

### 公立学校の制服の選択制について

**問**選択制の導入状況と意義を伺いたい。

**答**教育長 「スラックス、スカート等の選択」を取り入れている学校<sup>※</sup>は、小学校12校中1校、中学校128校中16校、高校等38校中7校。制服の選択制は、性にとらわれず自分の生き方を考え、自分に合ったものが選べるなど、多様性に配慮できる点から意義がある。今後も児童生徒一人一人が性別に関わりなく、個性が尊重される教育に取り組んでいく。



ありおか こういち  
有岡 浩一  
議員  
郷中の会  
宮崎市選出

### 本県のひきこもり8050問題について

**問**ひきこもり8050問題の課題として、地域からの孤立があるが、県の取組について伺う。

**答**福祉保健部長 県では今年度、民生委員等を対象とした「ひきこもりサポーター」の養成研修を行う。また、ひきこもり経験者や御家族の体験談のほか、就職困難な方々を雇用した企業による事例などを紹介するセミナーを開催する。問題への幅広い理解促進を図りながら、本人や御家族に寄り添った支援を進める。



やすだ こうせい  
安田 厚生  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
東臼杵郡選出

### 学校の通学路の安全対策について

**問**学校の通学路の安全対策について伺う。

**答**教育長 市町村教育委員会や道路管理者、地元警察署等と合同点検を実施している。千葉県の事故を受け、本年度より、「車の速度が上がりやすい箇所や大型車の進入が多い箇所」などの観点を加えた。点検の結果、学校や教育委員会が対策すべき箇所は暫定313箇所あり、うち110箇所では、安全教育や見守り活動、通学路の変更など対策済みである。

※令和2年度調査(小学校は制服導入校)

## 常任委員会

常任委員会は、県の部局を5つに区分して、付託された議案や請願などの審査や、所管する行政施策についての調査等を行います。ここでは、11月定例会での議案の審査等の概要を紹介します。

### 総務政策常任委員会

#### 国民スポーツ大会開催時の交通計画について

山之口運動公園内に建設する新宮崎県陸上競技場の主体工事及び電気工事の契約に関連して、同競技場で開催する国民スポーツ大会の開会式では、選手をはじめ多くの関係者が参加することから、周辺の道路や公共交通機関の混雑が予想されるため、駐車場の確保に加えて、当日の周辺住民の生活に配慮した準備を進めるよう要望しました。

### 厚生常任委員会

#### 新型コロナウイルス検査促進事業について

この事業は、感染防止対策と日常生活の両立に向けた国の「ワクチン・検査パッケージ」の活用や感染拡大時におけるPCR検査等を無料で実施するための全県的な検査体制を構築するものです。当事業は、感染リスクを引き下げながら、社会経済活動の継続を可能とする新たな日常を実現する上で、大変重要な取組であることから、身近なところで検査が受けられるように必要な検査体制を早急に構築するよう要望しました。

### 商工建設常任委員会

#### 新宿みやざき館KONNEの飲食店舗委託予定者について

新宿みやざき館KONNEの2階にある飲食店舗の業務委託期間が今年度末で終了することから、来年度以降の委託者を決めるにあたり、委託予定者の信頼性を確認するとともに、委託予定者に対して、提案内容の確実な履行、食の魅力の情報発信や県産品の販売・消費及び販路拡大につながる店舗運営を求めるよう要望しました。

### 環境農林水産常任委員会

#### 災害関連緊急治山事業について

この事業は、令和3年7月豪雨から9月の台風14号により被災した宮崎市内海の磯平地区ほか3か所について、復旧整備を行うものです。このうち、宮崎市内海の磯平地区では、今回の台風14号に伴う土砂災害により、国道220号とJR日南線が寸断され、通勤・通学が困難になるなど、多くの県民の日常生活に甚大な影響が及んだことから、工事の早期着手に努めるとともに、繰り返し発生する山腹の崩壊に備え、計画的な治山対策に加えて、災害に強い森林の在り方を研究するなど、様々な観点から検討するよう要望しました。

### 文教警察企業常任委員会

#### 高等特別支援学校の設置について

就職を目指す知的障がいのある子どもたちに、専門的な職業教育を行う高等特別支援学校について、県内に複数校の設置を検討する方針が「宮崎県立特別支援学校教育整備方針(素案)」で示されました。東方小・中学校及び小林高等学校に併設されている小林こすもす支援学校のように、「インクルーシブ教育」の理念に沿って障がいのある者となない者がともに学ぶ環境を整備し、多様な学びの場の充実を推進するよう要望しました。



いのうえ まよこ  
井上紀代子  
議員  
県民の声  
宮崎市選出

#### 有機農業産地づくりの推進について

問 有機農業産地づくりについて、どのように支援していくのか。

答 知事 有機農業に先駆的に取り組んでいる方々と、これを目指す意欲的な方々とのネットワークを構築し、技術の向上や販路の拡大等を支援するとともに、消費者への理解を醸成する。有機農業に取り組む面積が全国第5位という本県の実績を一層拡大し、環境に優しい持続可能な農業県を目指していく。



かわの てつや  
河野 哲也  
議員  
公明党宮崎県議団  
延岡市選出

#### 子宮頸がん(HPV)ワクチンについて

問 HPVワクチンの積極的勧奨の再開にあたり、県としての対応を伺いたい。

答 福祉保健部長 国の有識者による検討会議において、積極的勧奨を差し控えている状態を終了することが妥当とされ、先般、国から県及び市町村あてに、個別の勧奨を、基本的に令和4年4月から順次実施するよう通知があった。その通知の内容について、県医師会へ伝え、各医療機関への周知を依頼している。



さかもと やすろう  
坂本 康郎  
議員  
公明党宮崎県議団  
宮崎市選出

#### 県営住宅の共用部分管理等の課題について

問 高齢化や人口減少の社会変化を踏まえ、共用部分管理に係る団地自治会運営などソフト面の課題にどのように対応していくのか。

答 県土整備部長 団地自治会による維持管理や清掃活動などは、金銭面の負担軽減やコミュニティ形成に寄与しているが、今後、高齢化等により参加者が減少し、管理が行き届かなくなるおそれがあるため、各団地の管理状況や入居者の意向を把握していきたい。



さとう まさひろ  
佐藤 雅洋  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
西臼杵郡選出

#### 県内における交番・駐在所の統廃合について

問 西臼杵郡では河内駐在所及び高松駐在所が統廃合の対象となっているが、地域を守るためにも性急な統廃合は時期尚早ではないか。

答 警察本部長 警察官の定数に限りがある中、刻々と変化する治安情勢に迅速・的確に対処するため、統廃合による配置転換を行い、現場執行力等を強化していく方針である。統廃合にあたっては、地域住民への慎重かつ丁寧な説明を行い、御理解を得た上で進めたい。



まるやまゆうじろう  
丸山裕次郎  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
小林市・西諸県選出

#### 新たな広域道路ネットワーク計画の推進

問 計画の推進に今後どう取り組んでいくのか。

答 県土整備部長 計画に沿って今後20~30年間で広域的な道路ネットワークの機能強化を図るには、高速道路や東九州道と九州縦貫道を東西に結ぶ国道219号等の整備の加速化、中九州縦貫道路等の構想路線の具体化を進める必要がある。県では計画に位置づけた路線の重要物流道路の指定を国へ訴えるとともに、予算の確保に努め計画の推進に取り組む。

## 新議員紹介(宮崎市選出)



かわそえ ひろし  
川添 博 議員

**会派** 宮崎県議会自由民主党

**常任委員会**  
環境農林水産常任委員会

**特別委員会**  
新型コロナウイルス等感染症対策特別委員会

**信条・自己PR等**  
輝く宮崎を子どもたちへ！  
誇れる郷土を未来へつなげます！



やまうち かなこ  
山内 佳菜子 議員

**会派** 県民連合宮崎

**常任委員会**  
厚生常任委員会

**特別委員会**  
新型コロナウイルス等感染症対策特別委員会

**信条・自己PR等**  
皆さんとともに悩み、前へ。  
誰一人取り残さない宮崎へ。

## 県議会議員講座「こんにちは!県議会です」を実施しました

県議会では、若者の投票率の向上や主権者教育等を目的として、高校や特別支援学校等の生徒を対象に、議会活動について議員が講義を行う、県議会議員講座を実施しています。

令和3年11月には、延岡商業高等学校、都城西高等学校で講座を実施しました。講座では、県議会の仕組みや役割についての説明のほか、各校の設定したテーマにあわせて、「主権者に求められる力」や「県議会と議員活動の魅力」について講話を行いました。

受講した生徒からは「議員や政治は、自分とは関係ないと考えがちだけど、私たちの生活に欠かせない、身近なものなんだと思った。」「来年投票に行く際には、今回の講話の内容を思い出して、しっかり考えて投票したい。」などの声が寄せられました。



▲ 延岡商業高等学校(令和3年11月4日) 講師:山下寿議員、岩切達哉議員



▲ 都城西高等学校(令和3年11月11日) 講師:佐藤雅洋議員、重松幸次郎議員



## 議会傍聴・インターネット中継について

県議会では、新型コロナウイルス感染防止対策として、傍聴の際に、マスク着用や手指消毒、検温等へのご協力をお願いしております。

また、インターネットによる本会議の生中継や録画中継も行っており、パソコンやスマートフォン、タブレットでご覧いただけますので、ぜひご利用ください。

### [傍聴に関する問い合わせ]

県議会事務局総務課 ☎0985-26-7215

### [インターネット中継に関する問い合わせ]

県議会事務局政策調査課 ☎0985-26-7217

## 避難訓練を実施しました

令和3年12月8日の常任委員会終了後に、議員と事務局職員が参加して、大規模地震発生を想定した避難訓練を実施しました。訓練では、地震発生時の身の守り方や避難経路の確認に加え、発生直後の議会運営手順の確認を行いました。



▲県議会HP



▲県議会HP  
キッズページ



▲県議会公式  
facebook

### 令和4年2月定例会

2月定例会は、2月17日(木)から3月16日(水)までの日程で開催される予定です。  
※日程は変更になる場合があります。